

包括レポートでの未識別リクエストの理解

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[概要](#)

[説明](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Umbrellaのレポートに含まれる未確認の要求について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Umbrellaに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

概要

UmbrellaダッシュボードのOverviewセクションにあるActivity SearchレポートやTop Identitiesには、Unidentified Requestsと表示されており、これらのリクエストに関する詳細情報の取得方法を知ることができます。

説明

未識別要求とは、仮想アプライアンスに送信されたが、アカウント内のActive Directory ID（ユーザ/グループ/コンピュータ）または内部ネットワークに関連付けられていないDNS要求のことです。

よくあるケースとして、スマートフォンやその他の非ADデバイスがDNS解決に仮想アプライアンス(VA)を使用しているゲストまたは内部の目的でWi-Fiアクセスを使用できる場合があります。

非ADデバイスを特定する最善の方法は、内部ネットワークIPまたはIP範囲を登録して、展開のActive Directoryの側面を補完することです。この方法で、DNS要求に関連付けられたAD IDがない場合は、内部IPアドレスで要求にラベルを付けることができます。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。